

2011. 9. 30 (日)

186号

編集責任: 三好

よりそう



追悼・鋤柄均さん。

(享年50歳)

自身の早い時期から 鋤柄さんのお名前とお顔は知っていたが、親くなったのは、昨年8月のお盆あけからである。 上長部地区

8月の17日が18日、陸前高田のホランテア駐車場の入り口に花束がささげてあった。当時のハード部隊・稲田さんに「この花束、鎮魂の意があていいてすね。どなたか?」と聞くと、「鋤柄さんが、ささげたのよ」との答え。丁度、その日、鋤柄さんも陸前高田上長部の現場に来ておられ、「本当によく気がつかれました。本当に被災地のことを考えておられ、心やささがあさわわっています」と声をかけてから、親しくお話をするようになった。

現職なので金・土日の活動が中心であったが、私の際では全ての休みをホランテア活動に使っておられたようだ。平日でも、「出張の帰りの日」と言われ、大槌町赤浜、釜石市箱崎の現場に姿をみせられ、私達を励まして下さった。

今年の1月の初め、ホランテアセンターでお会いした時は、「これから釜石市箱崎に行く」「誰か一緒ですか?」「いや一人だ」「誰が行

てもういしょうか?」「いや、今日の現場は一人で充分」とニコリ笑って出ていかれた。

鋤柄さん・菊地さん・沢田さん・金田さん

(移動トイレ二代目のドライバー)の四人のお話は、「特別班」として、各現場の困難な部分をずいぶん、沢山手がけていたみたいだ。

3月の3月11日伊豆一ノ瀬の際には、盛岡からの鎮魂徒歩ウォークを企画実行され、鋤柄さん・菊地さん・岩田さんの三人が通して歩かれた。3・11 陸前高田上長部は多くの歩く参加者と共にゴール。元気に挨拶された。共に活動した日々、とても病気があるとは、全く気がつかない私の中の気づかぬ心に反省する。

合掌。

久しぶりの朝礼

9/30(日) AM 7:40, 通常の朝礼に参加した。五ヶ月ぶりである。ラジオ体操, 隊長あいさつ, まごころ弁当・まごころ広場の新メニュー宣伝の募集, 柏木平での沿岸の児童生徒の活動のアシスタント募集, PM 5:00 からセンターの掃除をしています等のお話があった。事務局を代表しての挨拶がなかったのは、少しさびしかった。たまたま1回の朝礼しかみていないのでまごころしている方も少ないが、少し活気・元気があつた気がした。(せがき親にして1号分作成してご挨拶。三好)

9/30(日)ホランテアミーティングはPM 5:30~@体育館

9/29 宿泊 37人 9/29 活動 115人
9/29 活動 115人

まごころ種 募集

くわしくはHPへ

9/30(日) 天気:曇り↓雨 高25℃ 低19℃ 降水確率50%↓20%↓60%